

私保連 とくしま



発行：徳島県私立保育園連盟

発行人：会長 上野 由弘

〒770-0943

徳島市中昭和町1丁目2番地

徳島県立総合福祉センター内

tel. 088-654-4461 fax. 654-9250

印刷：教育出版センター

ひょうたんのめいらいざつたし

(十六面に続く。出来島保育園)



もくじ

県子ども未来課 課長就任挨拶	P2
県私保連 会長挨拶	P2
平成24年度定期総会並びに 園(所)長一泊研修会 報告	P3
部会報告	P5
青年会議 活動報告	P8
ブロックだより	P8
新園(所)長紹介	P9
健康な笑顔を守って…看護師さん	P12
活躍！主任保育士さん	P13
子育て真っ最中！ママ職員	P15
男性保育士！じゅずつなぎ	P16
全国私立保育園研究大会 三重大会	P16
笑顔はじける『おぎゃっと21』	P17
楽しいことがいっぱい	P18



お外で食べるおやつはおいしいネ

就 任 挨拶



徳島県保健福祉部福祉子ども局子ども未来課

課長 平島 誠司

本年四月に、子ども未来課長に就任いたしました平島と申します。

日頃、私立保育園連盟の皆様方には、本県保育行政の推進に大変御尽力を賜り、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

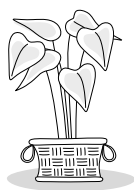
乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う、極めて重要な時期であり、子どもの健やかな育ちを保障することとは、最大の資源である「人」とより、「未来への投資」でもあります。

現在、国においては、①認定子ども園制度の改善 ②認定子ども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付等の創設 ③地域の子ども・子育て支援の充実を掲げた、新たな子ども・子育て支援制度の構築に向け、準備を進めております。このような制度改革がなされている時期であるからこ

そ、子どもの視点に立って、子どもの最善の利益を考えた保育を実践していくことが極めて重要であると考えております。

県といたしましても、「徳島はぐくみプラン（後期計画）」におきまして、必要な「保育サービスの確保」だけでなく、「保育の質の向上を図る取り組みの推進」も掲げており、私立保育園の皆様方とともに次代を担う子どもたちの思いや夢を大切にし、ともに育む社会の実現に向け、必要な取り組みを重ねてまいりたいと考えております。

今後とも、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますが、ご挨拶とさせていただきます。



保育の魅力を伝えよう



徳島県私立保育園連盟

会長 上野 由弘

保育現場は輝いているでしょうか。それとも疲れて見えるのでしょうか。

なぜかという、保育士不足が徳島県でも言われているからです。私たちの職場は、魅力がないのでしょうか。保育士という仕事の魅力が薄れたのでしょうか。

不思議なことに、あこがれの仕事ランキングとかでは、保育士は常にベスト5以内です。ところが、いざ働くとなると、保育士を選ばない。あるいは、せっかく保育園に就職しても早く退職してしまう人がいる。なぜでしょう。

理由には「待遇」「仕事の質」「やりがい」「職場の雰囲気」「家庭事情」等々、いろいろ考えられます。

「待遇」面については、成立した社会保障・税一体改革関連法に伴う消費税の増率で、子育て支援に七千億円投入されます。うち四千億円が量の拡充、残りの三千億円は保育所職員らの配置基準引き上げ・処遇改善等に上乗せで

使われることが約束されています。もちろん確実に実行されるのか注視が必要なのは言うまでもありません。しかし、従来に無かったチャンスです。

「仕事の質」については、保育士の仕事がどんどん「難しくなってきた」ということは事実です。子どもの育ちはもちろん、保護者の養育力への支援は当然のこととなり、時として園児以外の保護者支援や地域の方との円滑なコミュニケーションも要求される職務となりました。

しかし逆に言えば、社会や国からの期待が高まっているということでもあります。より深い専門性を獲得し、それを発揮する場が広がっています。「やりがい」を十分に実感できるステージで働いているといつて良いと思います。前向きに楽しい気持ちで自己実現を図ろうではありませんか。

そして、その雰囲気を実習生や職場体験の生徒らにも伝えていただきたい。保育士に

憧れつつも、実習等で現場を体験し失望してしまう学生もいると聞きます。どうか、皆さんが日々乳幼児を暖かく育んでおられるように、今後とも自らが一層輝くことによつて、明るく後輩を育てていただけるよう希望します。

といって、誰もが「スター保育士」となつて輝いてほしいというわけではありません。むしろ普通に、子どもや親に優しく、職場の和を大切に、変な陰口も無く、風通しの良い爽やかな職場風土作りに貢献する保育士として活躍してほしいと願います。実習の学生や若手からは、そういう方がこそが輝いている保育士として敬慕されることでしょう。

保育士等を目指し、そして夢を実現した皆さんに大いに期待しています。疲れた時には、園で働くことに憧れた学生時代の気持ちに戻ってみるのも良いでしょう。そして、乳幼児の成長を支える保育の魅力を生かす社会にふりまこうではありませんか。私たちが子育ての素晴らしさを社会に伝えることで、保育士不足というテーマだけでなく、国の存亡を左右する少子化問題への対策にも貢献できると考えるからです。

平成二十四年度定期総会並びに 園(所)長一泊研修会 報告

平成二十四年五月十七日十八日、海陽町の「遊遊N A S A」において、徳島県私立保育園連盟の定期総会並びに園(所)長一泊研修会が開催されました。

定刻に至り事務局の説明と資料確認が行われ、上野由弘会長による開会挨拶により開幕しました。

最初に保育功労者表彰が行われ、長年の保育に対するご尽力を賞し、出席した被表彰者一人ひとりに会長から賞状が授与されました。

また、県保健福祉部こども未来課、平島誠司課長よりご挨拶及び被表彰者へのご祝辞をいただきました。



祝辞



総会議案

引き続き、議長に亘安美副会長が選出され総会議事に入りました。平成二十三年度事業並びに収支決算が事務局から報告され、吉谷昭生監事による監査報告の後、審議を諮ったところ、疑義なく承認されました。

次に平成二十四年度事業計画及び収支



私局説明

予算の説明があり、原案どおり承認されました。
最後に「とくしま健祥会保育園」「那賀川ひまわり保育園」「藍住町より民間委託を受けた「あいずみ保育園」「藍住ひまわり保育園」の四園が新しく県私保連の一員として加わることの紹介があり、総会は終了しました。
行政説明として、県保健福祉部こども未来課の喜場和人



新しく加わった保育園(所)長の方々

課長補佐から「大規模災害時における保育事業継続対応マニュアル」について、お話いただきました。
その後四部会で各分科会を設営し、新年度の部会構成員、役割等を確認し、今年度の活動計画について話し合いました。
情報交換会では南部ブロックの先生方による、楽しい歌や踊り、ゲームと盛りだくさんのレクリエーションを行っていただき、新しく仲間入りされた先生方と一緒に交流を深め



行政説明

平成24年度被表彰者名簿

	氏名	保育所(園)名	職名
1	小川優子	みずほ保育園	主任保育士
2	浅川喜美	川内南アコール保育園	保育士
3	志摩幸	川内南アコール保育園	主任保育士
4	寺内優子	岡崎保育所	栄養士
5	福岡幸恵	つくし保育所	保育士
6	湊先朋子	つくし保育所	保育士
7	松村ゆかり	阿南ひまわり保育園	保育士
8	青山昭子	恵の園保育所	保育士



情報交換会

ることができました。
二日目、総務・調査・保育

研修・広報の各部会の審議結果について各部長から今年度の活動計画が報告され、情報の共有化が図られました。

次に、文教大学人間科学部教授の櫻井慶一先生から「人口減少地域の保育課題と保育制度——子ども・子育て新システムに関連して——」と題して、過疎地の問題について行政の動向を踏まえながら、講演していただきました。

講演に先立ち櫻井先生より過疎地保育園の現状を知りたいということ、開催地でもある南部ブロックから二葉保育園、恵の園保育所を見学していただきました。子どもが急激に少なくなっている海陽町の現状、保育園の経営状況を見ていただき、入所児童数



基調講演

の減少、それに伴う運営費の減少、保育士の確保の難しさ、町立の新しい保育園などの問題点を聞いていただきました。少子化は現状では県内の一部の地域だけの問題かもしれないが、もう少しすれば県内全域の問題となり、廃業を視野に入れる保育園も当然でてくるであろうこと、それを明日はわが身の問題として保育園運営をしていくことの重要さをお話いただくことができました。

最後に大和忠広副会長から、「制度問題やこども園問題などがどう転んでも、私たちの使命は保育園にくる子どもたちを一生懸命保育していくことだ。」という力強い言葉があり、二日間の日程を終え閉会となりました。

運営幹事として会の円滑な進行のため、臨機応変に対応された南部ブロックの先生方、お世話いただきました本当にありがとうございました。



平成24年度 徳島県私立保育園連盟部会 組織構成表

総 務 部				
部 長	松下 直弘(のぞみ)	桜木 孝子(大原)	宮北久美子(里浦ちどり)	森岡 稔人(お山)
副 部 長	加藤 仁(みのり乳児)	増田 暁(岡崎)	大石 彰(すみれ)	大和 友就(勝浦みかん)
	若松 定義(若松)	塚原恵美子(矢倉)	大和 忠広(花しんぼり)	大泉真二郎(大泉)
	朝井 清太(めだか)			

調 査 部				
部 長	前川 雅一(南佐古)	篠宮 恵子(青嵐)	波里 史子(いずみ)	板東 豊昭(みどり)
副 部 長	野田 敬博(わかば)	長谷部やよい(育英)	牧野 展子(板東ゆたか)	佐々木和己(みのだ)
〃	新見公美子(川内南アコール)	鎌田 健(春日)	葉田美知子(すくすく)	山田さちよ(めばえ)
会 計	多田 耕造(梅の花)	青木 貴子(阿波国慈恵院)	清水 悦子(板東みやま)	河野 玲子(きらら)
	青木 史朗(青葉)	阿部 好宣(ひまわり)	木内ちずる(木津さくらんぼ)	寺西 陽子(藍住ひまわり)
	市橋 将邦(川内わかば)	篠原ハルミ(あゆみ)	横手 桂子(阿南ひまわり)	
	長澤 紀子(さくら)	谷口 泉(おおぎ)	横手 桂子(那賀川ひまわり)	
	浦上 脩(島田)	田中 育美(徳島健祥会)	木村かおる(こまつま健祥会)	

保育研修部				
部 長	佐野 篤子(あけぼの)	盛 セイ子(くるみ)	吉田美知代(正興寺)	寺尾 弘恵(勝浦こすもす)
副 部 長	谷 弘子(阿南)	太田 信子(四国大学附属)	豊田 栄子(長寿寺)	黒田 信雄(光の子)
会 計	中川 恵美(恵の園)	林 弘子(沖の浜シーズ)	西岡 計子(あざみ)	尾嶋 英子(鴨島中央)
	鈴江貴美子(城南)	佐藤 良典(みどり)	三宅 勝子(ひかり)	濱野 和子(あいずみ)
	筒井 桂香(もとしろ)	亘 安美(明神善隣館)	大和 祐子(かもめ)	

広 報 部				
部 長	中川 千昌(すぎの子)	上野 弘恵(なかよし)	井上 宣英(桑島)	岡島千代美(かめの子)
副 部 長	岸 智彦(二葉)	佐藤 義忠(光花)	塚原 恭子(矢倉乳児)	真島久美子(しらゆり)
〃	浦橋喜代子(出来島)	吉谷 昭生(みのり)	三石昇太郎(うずしお)	清重 弘子(さくら)
会 計	山内 雅代(前川乳児)	太尾 妙子(四国大学附属乳児)	田崎 幸(子安)	増田 睦子(松茂ひまわり)
	吉田 孜代(みずほ)	奥尾 祐子(四国大学附属西富田)	細江久美子(鴨島ひかり)	清重 佳久(いしいキッズ)
	上野 由弘(助任)	前川 隆一(つくし)	谷口 恵美(彩)	

部 会 報 告

総 務 部

松下 直弘

第一回総務部会を五月十七日、二回目の総務部会を六月十八日に開催しました。一回目の議事として、①決算・事業報告 ②予算・事業計画について話し合い、二回目総務部会は県立総合福祉センターにて開催し、①会則と会務・会運営について ②会費検討について検討しました。総務部として今年度二名の新入部員が増え、大いに盛り上がりつつあるところですが、この原稿を入力していると「こども未来課所管児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」のパブリックコメントが飛び込んで参りました。最低基準が必要基準へ、食育推進担当者の配置、指導監査を通じ「実効性」のあるものへ…など難しい言葉が羅列していますが「児童福祉施設最低基準とは、児童福祉関連で唯一の厚生省令であり、児童福祉施設が一定の基準を維持して入所

児童の福祉を確実に保障できるためのもの」であり、戦後焼け野原の東京において当時児童家庭局長だった松崎氏の言葉を思い出します。「二十世紀半ばまで戦争があったが、これからは『子どもの世紀にしよう』と…。戦後六十五年が経過し、果たして子どもの世紀になったのでしょうか？世の中のマニフェストと名の付くものに「子育て支援」の名前は踊っています。が、果たして有効な実効性のある子育て育ちになっているのでしょうか？現在を見ていると「福祉」の文字を消さなければならない施策に走っている。この国はいつから「貧乏づくし」になったのでしょうか？また、乳児保育は一九六九年以降乳児五㎡以上という基準で遊ぶこと、食べること、寝ること、排泄などの同時保障が出来るようになっていたのを一九九九年から三・三㎡に切り下げた。子どもが悲しそうな目で泣いています。「もっと広い場所遊びたいよ、生活したいよ」「園庭は園舎の隣がいな」「これではだめだよ」

と…。財界や一部のコスト主義者はどんどん保育条件を切り下げようとしてきました。一部の大人達が「幼い子ども達」や「純真な子ども達」「未来ある子ども達」にいかでもかこれでもかと「乳幼児に痛みを押しつけている」ように思えてなりません。そんなことを考え出したらペンが止まりません。（これは部会報告ではなく私見だなぁ、総務部の優秀な園長先生お許しを！）まとまりの悪い文章となってしまうましたが、最低基準の動向に目を配り、これから研究熱心な、討議熱心な総務部を温かく見守り下さい。今年度もよろしくお願い致します。（のぞみ保育園）

調 査 部

横手 桂子

平成二十四年六月二十日、二十四年度第二回調査部会を徳島市八万町に四月に開園された徳島健祥会保育園にて開催しました。

まず園舎見学をし、立派で豪華な園舎に参加者一同、目

を奪われました。玄関ホールは広く明るくバリアフリー作りでゆったりと登園することができるようでした。園舎内も至る所に安全面や保育活動上の工夫が感じられました。特に注目を集めたのが中庭をウッドデッキにし、可動式テントを取り付けられ、雨天でも思いつき活動のできる空間となっていました。日本文化の良さを経験できる趣のある茶室やリズム室が道場と名付けられていたり、未来への可能性を秘めた子ども達にとって大変恵まれた環境であると共に、そこで働く職員にとってもやる気のでる働きやすい職場だと感じました。





保育研修部

寺尾 弘恵

題にしたいと検討、討議し部会を終えました。
(阿南ひまわり保育園)

平成二十四年度、十九名で発足した研修部員。最初の研修は、梅雨に入ったばかりの六月五日に谷川のせせらぎの音が聞こえ、緑の濃くなった

山あいの里に位置し園庭の広い勝浦みかん保育園でほたるまつりを見学させていただきました。

研修部員は各々の車でみかん保育園に二時に集合してほたるまつりがはじまるまでの午後の時間「野外活動遊び」をテーマにみどり保育園の佐藤良典園長に講師を務めていただき研修をいたしました。

感じ、自然に気づくという遊びで本来なら自然たっぷり素材や環境に何の不足もない広い園庭を予定していました。が、あいにくの雨で野外活動が急遽リズム室での研修となりました。それでもネイチャーゲームは室内でも十分楽しめ貴重な体験をさせていただきました。

集まり、リズム室で歌をうたったり、ゲームをしたりして楽しく交流しました。そして、その後、子ども達も私達研修部員もバーベキュー・焼ソバ・おにぎり・しらすごはんなどお腹いっぱいになるまで美味しくいただきました。

和田島福祉会恒例となっておりますほたるまつりは、夕方他園児とふれ合って遊び、保護者同伴で夜の開催行事として昼間とは違った自然を体感するよい機会ととらえ

子どもにやさしい地球を残そう

ひかりのくに徳島有限会社

〒779-3404 徳島県吉野川市山川町川田869-4
TEL 0883(42)2220
FAX 0883(42)6300
〒770-0035 徳島市南佐古5番町2-37
TEL 088(652)0350
FAX 088(655)9066



幼児の豊かな生活環境をめざす

徳島チャイルド社

電話 088-674-6050
FAX 088-674-8336

〒779-3234 名西郡石井町石井字白鳥230

広報部

中川 千昌

県私保連総会（二〇一二年五月十七日(木)）部会別協議会にて、第一回部会が行われ今年度も二十三名の部員でスタートとなりました。

前年度事業・会計報告の

楽しんで活動しています。四方を山に囲まれた静かな保育園からその日は、八十人の子どもの達のにぎやかなはしゃいだ声が聞こえていました。ほたるも見学の時間帯の七時半頃からは、雨がやみ、遠くから出かけて来た見物客のために乱舞とまではいかないものの幻想的な光景を観せてくれ、何とも心温まる感動の一時でした。感謝、感謝です。会員の皆様も初夏の風物詩ほたる見物を来年はぜひ堪能してみませんか？

後、今年度の事業計画について話し合いました。研修会や施設見学、広報紙、カレンダー作成の年間計画に加え、県私保連ホームページの見直しについても意見が出されました。

第二回部会（二〇一二年六月二十一日(木)）で事業計画を具体化していきました。県私保連ホームページの案づくりや活用について、研修会では前回の部会が出ていた、気になる子に対してのかかわり方、または園内研修の持ち方を学習するという事で、講師の先生を考えていく事になりました。施設見学は、那賀川ひまわり保育園を見学させていただくことに決まりました。その他「私保連



とくしま」の原稿依頼等、盛りだくさんの議題でした。その後、長年地域の保育に力をそそいでこられた、彩保育園の高橋小枝子園長先生が勇退され、地元上勝で、民宿をご夫婦で営まれるという事で、今後のご活躍と新たな門出をお祝いさせていただきました。

最後に、県私保連カレンダーづくりの当初の目的でもあった、行政へのPRや養成

大学へ持参するなど活用していただく為に、二〇一三年カレンダーは、十一月初旬の発行としています。

また、県私保連ホームページを使って県私保連の活動や求人情報を載せる(案)等、ホームページの充実も考えています。

これらの広報活動に対する会員各位様、ご意見ご要望がありましたら広報部までお寄せくださいますようお願いいたします。(すぎの子保育園)



Gakken 学研

(株)学研エリアマーケット 徳島営業所

☎779-3122 徳島市国府町府中629-1

Tel : 088-643-0760

Fax : 088-643-0762



フレール館



徳島支店

〒770-8007 徳島市新浜本町2-3-50

坂東新浜ビル3号室

TEL 088-663-6338 FAX 088-663-3396

携帯 090-4338-9940

私立保育園連盟 青年会議

県私立保育園連盟青年会議

会長 阿部 浩紀

青年会議では平成23年度をもち、二葉保育園の岸智彦さん、さくら保育園の齋賀敬子さん、南佐古保育園の前川雅一さん、松茂ひまわり保育園の山中容子さん、正興寺保育園の吉田正憲さんの5名が定年などで退会されました。長年、青年会議の活動にご尽力頂き御礼を申し上げます。青年会議を育ててこられた皆様が、少しずつ退会されることは、寂しくもあり、心細くもありますが、我々の世代がこれから時代を担わなくてはならないことを肝に銘じ、頑張っていきたいと思っています。今後も、外部から青年会議を見守って頂きたいと思います。

また、今年度は役員改選が行われました。新役員は次の通りです。

会 長	ひまわり保育園	阿部 浩紀
副会長	めだか保育園	石川 栄司
	勝浦みかん保育園	大和 友就
監 事	板東ゆたか保育園	牧野 史子
	川内南アコール保育園	山崎あゆ利
会 計	きらら保育園	葉田 貴明
書 記	くるみ保育園	盛 利彦

（敬称略）

保育業界の変化はめまぐるしく、今後どのようなようになるか不透明ではございますが、私立保育園の存在価値を高めるべく頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。



二十四年度、那賀川ひまわり保育園の仲間入りで南部ブロックは十五園となりました。
嬉しく思うと同時に八園で活動していた頃、いろんな意味でゆとりが有ったなと無性に懐かしく思い出されました。
今年度は県私立保育園連盟総会等の当番ブロックとなっていましたので準備会を持ち、総会等への参加者が少なくなってきたことを気にしながら、予算面で赤字が出ないようにするには……。できるかぎり大勢の方に参加してもらうに

ブロック
だより

南部ブロック



三宅 勝子

は……。遠方まで足を運んでもらうので……。など熱く話し合いました。
南部ブロックは南は海部郡から勝浦、小松島まで地域が大変広く、地域差があります。
情報交換等で特に気になること、子どもが居ない、保育士が居ないの二点、子どもが居ない（少なくない）、保育園。保育士が居ない（足りない）保育園。保育園の危機です!!
今こそ、みんなで手を取り合い、一つになる時ではないでしょうか。

（ひかり保育園）

新園(所)長紹介(園長名五十音順)

※とくしま健祥会

保育所※

田中 育美

ばいけなないと考えます。園長としてまだまだ未熟ですがご指導のほどよろしくお願い致します。

※彩保育園※

谷口 恵美



彩保育園
は上勝町に
平成十一年
四月、公設
民営の保育

園として開園しました。

私は、「上勝で子育てがしたい」という気持ちでUターンし、開園と同時に保育士として彩保育園で働き始めました。そして、今年四月一日付より、高橋小枝子先生の後任として彩保育園 園長に就任しました。身にあまる重責ではありますが、これまでの彩保育園の礎を引き継ぎ、任務に精励したいと思っています。

「三・四・五歳児を鍛え、強い日本人をつくる」と掲げて、今年四月にスタートしたとくしま健祥会保育園。園長として就任し、社会の宝である子ども達の心と体、そして命をお預かりし、保育・教育というかけがえのない業に従事できることにあらためて感謝しております。子ども達によりよい未来の為に、今、私たち大人がしなければいけないことを保育園から発信し、保護者や地域の方と心を合わせていきたいと思っています。そして、日々、子ども達と一緒に原体験し、共感し合うことを楽しみながら、人間形成にもっとも大切な乳幼児期の就学前教育に力を注ぎ、生きる力の根っこを育てます。保育園は子ども達の秘めた可能性を引き出す学びのエリアであり、その中で子ども達と最も近い距離にいる私自身、良き導き手にならなければ

現在、彩保育園では、「たくましく生きていく力を育む」という保育理念のもと、上勝の自然に直に触れながらダイナミックな遊びを展開

し、時にはゆつたりと自然にかかわり、生命を感じながら感性豊かな保育を行っていきたいと考えます。保育の現場で、子どもと一緒に遊び、同じ体験をしてきたことや、いつも保護者の皆様の近くにいるという気持ちを忘れないように、子どもの心や身体の健やかな育ちを見守りたいと思っています。

「子どもたちの笑顔」のために、保育園の全職員と心を一つにして、若さと行動力を発揮し全力を尽くしたいと思っています。

また、上勝は少子化が進む高齢者の町です。町の人は『子ども』は町の『宝』だといいます。地域に根付いた、開かれた保育園であり続けるために、地域の皆さんと一緒に昔のよき子育ての文化を大切にしながら、日々、新しい子育ての文化を創造していきたいと思っています。今後とも高橋先生同様、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※もとしろ保育園※

筒井 桂香



総合こども園に移行という大きな改革の年である平成

二十四年四月に、園長に拝命を受けたもとしろ保育園の筒井桂香です。

半世紀以上の歴史がある、もとしろ保育園で園長として働かせて頂くことを幸せに感じると共に重責を感じております。

保育所保育は、人格形成の基礎作りである〇歳から養護と教育を行い発達に応じて人間性豊かな保育士が専門的に関わることで育ちの保障を行っています。人的環境である保育士の人間性や専門性の向上は重要課題です。

現在制度が大きく揺れ動く中、園長として信頼され、保育士が安心して保育ができ、やりがいをもって保育のできる環境を整えていきたいと考えています。さらに、もとしろ保育園の理念である「イキイキワクワクできる環境のもと、一人ひとりを大切に共感・

共動・共育」を果たすべく全職員と協力して邁進していきたいと願っています。

最後になりましたが、県私保連の園長会に参加させて頂き、皆様にご指導ご鞭撻を頂けますようお願い申し上げます。

※藍住ひまわり

保育園※

寺西 陽子



私は、四十年ほど幼稚園、保育所、子育て支援課にて

「保育者として」子どもや保護者に関わってまいりました。

その間の様々な学びが少しでも今後の保育運営や子育て支援のお役に立てればという思いもあって、この度、藍住町より民間移管を受諾された「藍住ひまわり保育園」の園長職に就任させて頂いております。

私の保育に対する信条の一つに、一人ひとりを大切にしたい保育のあり方として「子どもの絵」を通して、子ども理解に努め、保育実践や子育て



支援につなげてまいりましたが、これからもできる限り、ライフワークとして続けて行きたいと思っています。

さて、本園の特色である緑豊かな広大なる自然環境をいかした保育を目指し「保護者と共に」をモットーとして、三十三名の職員と二三〇名（〇歳児〜三歳児）の子ども達と共に歩み始めたところです。

よろしくお願い致します。

＊育英保育園＊

長谷部やよい



四月から
身の引き締まる思いで
育英保育園
の園長にな

り、つとまかなと心配していたのですが、子どもたちの笑顔、弾んだ声を聞き、ほっとした気持ちになりました。今、一人ひとりの子どもと向き合い、会話し、信頼関係を築く幸せを感じています。

保育園ではさまざまな原体験を通して「強い子、汗の子、元気子」を目指しています。未満児にはていねいなかかわりにより、基本的な生活習慣を身につけさせ、三・四・五歳児には縦割りクラスで生活するなかで、心情を養い、年齢での活動をと

おして、やる気、がんばる力をつけていきます。

私立保育園のお仲間に入れたいただき、皆様の保育への熱意に感動しております。施設長の責務を自覚し、努めたいと思いますので、ご指導よろしくお願いいたします。

＊あいずみ保育園＊

濱野 和子



私の勤務するあいずみ保育園は藍住町の西部にあり、

この四月、公立保育所から民営化された保育園です。現在、〇歳児から三歳児まで一〇九人をお預かりして保育をすすめております。

「園長先生、こっちで食べて」と、昼食時には三歳児クラスの子ども達からのうれしい言葉が。日々、子どもたちからのエネルギーを全身にいただき、園長として仕事をさせていただいております。

藍住町は若い世代の家庭が多く、保育園の子育てサロン開催日にもたくさんの親子が集い、楽しい交流の場となり

つつあります。

子ども一人ひとりを大切に受けとめたきめ細やかな保育をすすめる、地域に根差した、子育て家庭に優しい保育園となるよう、職員一同がんばって参りたいと思います。ご指導よろしくお願いいたします。

＊いずみ保育園＊

波里 史子



四十年余りいずみ保育園の保育を築いてこられた東京

子園長を引き継ぎ、子ども達の笑顔に囲まれています。

いずみ保育園は、鳴門ウチノ海総合公園の側にある、ピンク色の園舎です。屋上には、東南海地震の津波対策として、避難タワー（高さ十メートル）が今年三月に完成し、早速保護者の方の上つていただきました。津波を考えずに上ると景色に心が癒されるスポットなんです。

地域の方も、子ども達に様々な経験をさせてくれます。旧暦の四月八日、花祭りに子ども達と一緒にお釈迦様の

乗られた白い象を引いた後、

甘茶のお接待もいただきました。「白いゾウさん大きかったです」と大きな象に大喜びをしました。

地域に見守られた素敵な保育園で、子ども達や保護者の笑顔のため、職員と共に保育に取り組んでまいります。

今後ともご指導よろしくお願いします。

＊勝浦みかん保育園＊

大和 友就



平成二十四年四月一日より、勝浦みかん保育園の園長

を、神子家素恵園長より引き継ぎました。大和友就です。

徳島県私立保育園連盟の会員園の中で、最も若い園長になるのではないかと思います。引き継いだ以上は、経験豊富な園長の皆様に、ご指導をいただき、保育園の運営を滞りなく、勤めてゆく覚悟でございます。

中央では、保育新システムの名の下に、平成の保育大改革が進んでいます。荒波を乗



※那賀川ひまわり 保育園※

横手 桂子

新園長紹介というところで、阿南ひまわり保育園

り切る力を付けていきたいと思っ
ています。よろしくご鞭撻を
お願いします。

長兼任横手桂子がさせてもら
っていますので、新園紹介と
させていただきます。

平成二十四年四月、阿南ひ
まわり保育園の姉妹園として
阿南市那賀川町に定員五十名
の乳児保育園として、那賀川
ひまわり保育園を開園しまし
た。すぐ近くには名前の通り
一級河川那賀川がゆったりと

流れ、園舎の

周りには広い田畑が広がっ
ています。場所としては阿
南中心部、羽ノ浦町、小松
島市へのアクセスが便利な
為、阿南市内各所からの入
園が相次いでいます。

園内は天然の木材をふん
だんに使用し、明るく落ち
着いた建物です。開園し
四ヶ月が過ぎ少しづつ落ち
着き始めたように感じま

す。子ども一人ひとりを大切
にし、保護者からも信頼さ
れ、地域に愛される保育園を
目指すとの保育理念のもと、
今まで阿南ひまわり保育園で
培ってきた保育をさらに極
め、第二の家庭として、一人
ひとりを大切にする保育を実
践していきたいと願っていま
す。

那賀川ひまわり保育園の保
育をご紹介します。

一人ひとりを大切にするこ
とで自分を愛すること、人を
愛することができる子どもに
成長していくための保育と
して〇、一、二歳児は育児担
当制を行っています。

保育指針では、乳児期は特
定の大人との関係を重視する
ことが重要であるとしていま
す。

安定し、落ち着いて過ご
せるようになります。情
緒が安定していると遊び
の中でもじっくり遊びこ
むことができます。

子どもへの関わり方と
して一例ですが

〇言葉は遠くから大きな
声で言うのではなく子
どもの聞こえるくらい
の大きさで目を見て、
手渡すようにしていま
す。

〇どんなことも子どもに
話しかけてから：「オ
ムツ替えようね」「気
持ちはいいね」「お鼻で
たからふこうね」どん
な行為も子どもと一緒
に進めています。具体
的には、保育園が子ど
もにとって安心できる
場所であればいいけ
ません。

〇食事の場所、寝る場所
も決まっています。集
団の中で自分の場所が
あり、自分はクラスの
一員であるという安心
感があります。

〇遊びでは、良質なヨー
ロッパの木製玩具を使





用しています。
一つ一つに意味があり、なぜこのような保育を行っているかということ、保護者に理解していただきながら、職員と共に日々頑張っています。時代がどのようなに変化しても子育ての本質は変わらなと思います。子育て新システムの導入でこれからのようになるのか不安はありますが、ここ那賀川の地に根を張り、地域に愛される保育園として頑張りたいと思います。

健康な笑顔を守って…

看護師さん

中井恵美子

乳児保育園に勤めて早十五年。病院勤務から一転、保育の仕事に。何も分からないまま飛び込んだ未知の世界でした。戸惑いと不安と疲労感マックス。このまま続けられるのか自信がなかったのですが、園長先生はじめ保育士の先生方に支えられ、今日まで続けることができました。

今では、子ども達から溢れんばかりの笑顔が私の元気の源です。子ども達の笑顔に誘われて私も沢山の笑顔を子ども達に返しています。子ども達も毎日元気で保育園生活が送れるように、毎朝子ども達の顔色や表情、機嫌を診て一人ひとりの健康状態をチェック

クするようにしています。乳児は言葉で表すことが出来ないで丁寧に視診を行うよう心がけています。

これからも、向上心を忘れず、保護者の方との連携をとり子ども達にとって楽しい保育園、保護者にとって安心な保育園であるように、安全基地でありたいと願っています。
(鴨島ひかり乳幼児保育園)



活躍!

主任保育士さん

善本佳世子

「ぜんもととせん
せー、ぜんもととせん
せいですよね。」

郵便局の前を自転車
車で通りかかったと
き、声をかけられあ
わててブレーキをか
けた。見ると懐かし
い保護者の方。今か
ら二十年以上前に助
任保育園で初めて園
開放を始めた時、毎
週欠かさず遊びに來
てくれていたお母さ
んとYくんHくん
である。

あの時、まだ一、
二歳だったYくんと
Hくん。Hくんは関
西の大学に通ってい
て、Yくんはこの春
から医師として社会
人になるのだとい
う。二人とも、私よ
りもずっと背が高く
なって、小さいとき
の笑顔そのままにニ
コニコと隣に立って
いる。二人の成長が

何だか我が子のこ
のように嬉しくて、
保育士になって良
かった、と心から
思う瞬間であ
った。



0、1歳児もも組
大好きなパープサートにくぎづけです



園開放にじ組
親子で笹飾りを作りました

思えば新任の時から、ど
れだけの出会いをいただいた
ろう。「せんせい」などと呼
ばれるには到底ふさわしくな
い私であるが、子ども達やお
母さん方と出会い、共に過ご
す中で自分自身が育てられ、
随分と喜びを分けてもらっ
た。出会った子ども達や保護
者の方とは、何年経ってもつ
ながっていることを感じ、嬉

しく、ありがたく思う。
出会いは宝物。保育士とし
て働けることに感謝しつつ、
目の前の子ども達やお母さん
方にとって、保育士との出会
いが最良のものとなるよう
に、自己に厳しく、子どもに
優しく、一人ひとりを大切に
保育に、支援に当たりたいと
改めて思う。

(なかよし保育園)



1、2歳児
泥んこあそび



1、2歳児たんぼぼ組
とうもろこしの皮むき

すべては、子どもたちのために。

株式会社ジャクエツ

www.jakuetsu.co.jp

TEL 088-626-2110

FAX 088-626-2416

ワンダーブックの保育用品

世界文化社販売株式会社

〒770-0802

徳島市吉野本町3丁目16番地2

TEL(088)653-7607

FAX(088)653-7874

保育園および園児を さまざまなリスクから サポートします



保育園経営には、さまざまなリスクが伴います。

(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、
保育園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する
各種保険を取り扱っております。

全私保連 保険制度

「保育園賠償責任保険」「保育園児団体傷害保険」
「特別保育事業賠償責任保険」など、
保育園経営に必要な不可欠な保険をラインナップ
しています。また、それらを総合的に補償する
セットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

保育園児を24時間補償する共済制度です。

保育者にとっては
一般に比べて割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社・三井住友海上火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉

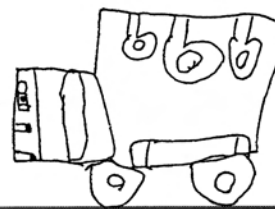
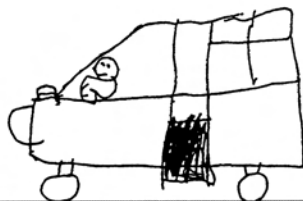
(幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

担当課：公務第二部 公務第一課

TEL：03-3515-4133

(共同引受保険会社) 三井住友海上火災保険株式会社

このご案内は全私保連保険制度・園児総合保障共済制度の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



子育て真っ最中！ ママ職員

岡部友美子

「保育園で子ども達と過ごして家にも小さい子どもがおって大変やなあ」と、ほとんどの人や保護者の方にもよく言われます。私の息子、太郎は一歳九か月です。生後五か月から家の近くの矢倉乳児保育園に通っています。朝から夕方まで保育園で楽しく過ごして待っていてくれる太郎に毎日「ありがとう」と言う気持ちです。迎えに行くとき「かあちゃん」と走って来る太郎「太郎だいま」と母ちゃんスイッチが入ります。保育士さんより一日の園での



お父さん 初散髪



お父さんと太郎の男同士の時間

様子やエピソードを聞かせてもらったり毎日、あゆみノートを見るのも書くのも楽しみで、あゆみノートも、文集ひよこっこも成長日記のような宝物になっています。今年には感謝しています。今年には主人は町内会会長、私はPTA会長をさせて頂いて責任重大の一年です。仕事と家事・育児の両立は確かに大変で我武者羅の毎日です。仕事を続けられるのも一番は主人の協力です。早出・遅出の時、休日保育当番の時、誕生日会の練習などで夜遅い日には保育園の送迎や育児を手伝ってく

れています。休日には家族サービスでいろいろな所に連れて行ってくれます。保育材料の宝探し（ザリガニ探し・かぶと虫探し・どんぐりまつぱっくり拾い）にも、よく付き合ってくれます。とても嬉しく思っています。太郎が病気の時は、祖母がいてくれます。突然の雨の時は隣人のおばさん斉藤さんが洗濯物を入れて置いて下さいます。まわりの人に助けられています。私の職場にも今、子育て中の先輩ママさんや子育ての大先輩もたくさんいて、上司の方にも「太郎ちゃん元気にしょん？」とよく声を掛けて頂きとても励みになっています。祖父母も太郎の成長を楽しみ



おまるでおしっこ成功「イエーイ」



にしてくれています。爺ちゃん婆ちゃんにも共に子育てを見守ったり参加してもらおうと思っています。あれもしたいこれもしたいと思います、



いっぱいありますが太郎の成長を元氣母ちゃんで笑顔で見守りながら子育てを楽しみたいです。（うずしお保育園）

男性保育士！じゅずつなぎ

田 辺 祝

保育士という子ども達の成長に関われる仕事に魅力を感じ、みずほ保育園に就職してから四年目となりました。

今年度は三歳、四歳、五歳児の混合クラスを担当させていただくことになり、悩んだり考えたりしながら個性豊かな子ども達と一緒に保育園での生活を楽しんでいます。

三歳児から五歳児までの混合クラスはこれまでのクラスとは違った難しさがあります。それぞれの年齢での成長の様子や異年齢児同士で関わり合うことで生まれる人間関係が見られとても面白いクラスでやりがいを感じています。



りすることができずに困っている、四歳や五歳児がそつと近寄り、包みを開けて「はいどうぞ」と渡してあげたり、保育士や友達と一緒に決めた約束を守れていない時は「だめよ」や「そんなことせられん」等と言いつつ姿がよく見られます。異年齢児保育だからこその光景が見えて、

子ども同士のかかわりの大切さを日々感じています。時には喧嘩したり小さなトラブルがあることもありますが、これからもこの子ども達と一緒に笑い合い、様々なことを共感し合って生活していきたいと思っています。

今はこのみずほ保育園に男性保育士は私一人ですが、男性保育士の得意分野を生かし、又、先輩の先生に言っていたように自分ならではの保育ができるようにこれからも他の先生方の良い所を見て学び吸収して、子ども達にとってより良い保育ができるように自分を高めていきたいと思っています。

(みずほ保育園)



全国私立保育園研究大会 三重大会

森 浩子
齋藤 恵子

バス、近鉄を乗り継いで到着した三重県。研究大会会場ではたくさん関係者の方が出迎え、お世話してくださいました。

第一日目には、「雅楽」のアトラクション、「人も料理も仕込みが一番」村林新吾先生の講演を聞き、一生懸命取り組み素晴らしさを感じ、保育にも通じるものだ勉強になりました。

第二日目には、分科会に分かれてのグループ討論を行い、いろいろな意見を聞き、保育とは、子どもとは、を考えました。

第三日目には「子どもの姿、保育の心」の演目で尾木ママこと尾木直樹先生の講演があ



り、楽しみながら保育についてお話を聞く事ができました。

また、神秘的伊勢神宮にも参拝し心洗われ、少しの時間でしたが三重県も満喫する事ができました。

三日間の研修を通して、改めて保育とは何か、子ども達にとって大切なことは何か、を考えるいい機会となりました。「自信をつける瞬間を見た。」「自信をつける瞬間を見た。」「ねがいを理解し、そのねがいが実現できるように支える」事が保育士の役割である事を学びました。子どもの可能性は無限大です。これからも勉強しながら子ども一人ひとりに合った保育ができるようにしていきたいと思っています。

笑顔はじける 『おぎゃつと21』

ゴールデンウィークの五月三・四日、アスティとくしまにて、次世代育成イベント「おぎゃつと21」が開催され、延べ一万人を超える親子連れでにぎわいました。県私保連からは、地域子そだて支援拠点事業を行う二園が計四回のステージを務めました。

井上 和恵

初日の「おぎゃつと劇場」で、保育士によるミュージカル「エビカニクス」を公演し



ました。

子ども達のよく知っているエビやカニのほか、クラゲや

貝、サメなど：保育士扮する海の生き物たちが、年に一度の海のダンス大会でそれぞれが得意な踊りで優勝を競うというお話。

ダンスやワルツ、フラメンコやラップなどのいろいろな踊りが登場し、最後には会場の子どもたちも巻き込んで、みんなで「エビカニクス」のダンスを踊りました。エビポーズやカニポーズなど、繰

り返しの動作が多く、子どもたちもすぐ覚えていっしょに踊ってくれました。アップテンポで軽快なリズムに、子どもたちはノリノリ！会場のあちこちからボランティアの学生さん達も踊りだし、会場全体が楽しいエビカニムードでいっぱい。

(助任保育園)

板東 智昭

「色んな年齢の子ども達が興味を持って参加してくれるような演出がしたい」とわくわくしながら企画しました。午前の部は『どんな音？』身近な生活音の気づきができたらしめかな？と歌に合わせてザルを菜ばしでこすったり、包丁でまな板の上のキャベツを切ったり、食べる音だったり、それぞれの音を聴いて当ててもらいました。『カエルの冒険』は、バ

ルーンの池でおたまじゃくしからカエルに変身。お友達を誘ってステージの上で遊びました。午後の部は『大きなかぶ』の寸劇を参加型にしました。寝る前のお家の風景をイメージして保育士扮する、お母さんと子ども。大きなスクリーンに絵本を映し出してもらい迫力満点！最後に子ども達と力を合わせて、かぶをぬくことができました。会場は子ども達の笑顔とそれを支えるスタッフ・ボランティアの方々の熱意で溢れていました。

(みどり保育園)



(一面から続く)

楽しいことが

いっぱい

浦橋喜代子

出来島保育園は、徳島駅の近くに立地しています。子ども達が健やかに「やさしく、たくましく」育つことをモットーに保育をし、今年で四十二年目の歩みになります。家庭や地域に開かれた保育園として〇歳〜就学前の子ども達一〇〇名余りがにぎやかに園生活を送っています。園舎北側は、助任川になり、冬には、ゆりかもめが飛んできたり、夏は、涼しい風に癒されるなど、川の風景にも季節感がいっぱいです。

また、近年、ひょうたん島クルーズの船がよく通ります。子ども達は、舟に手をふったり、また年長児達は、毎年、乗船しています。船からの景観も格別で、幾つもの橋をくぐるたび大歓声、「保育園が



砂遊び大好き！

見えてきたヨ」「また乗りたいなー」子ども達にとり思い出のひとこまとなつていきます。園舎が平屋建てのため、昨年の東日本大震災を機に津波に対する高台避難も職員間で話し合い、東消防署の方の指導で、城山に避難訓練したりして、防災意識を高めています。保育園の周辺には、中央公園など広々した公園がたくさんあり、天気の良い日は、「魚を見に行こう」「かきを捕まえよう」「どんぐり拾いに行こう」：四季折々のめ



ヴォルティス サッカー教室



かにさん 出ておいでー

ぐまれた自然の中で遊びを満喫しています。また、博物館等のイベントにも積極的に参加して人とのふれあいも大切にしていきます。豊かな自然や人、文化にふれる中でいろいろ



徳島城博物館 セタまつり



たんぽぽのわたげがいっぱい！

ろな発見や感動体験を通して、豊かな感性をもった子に育ってほしいと願っています。
(出来島保育園)

編集後記

プールからは水泳、水遊びを楽しみ、はしゃぐ声が聞こえてきます。みんながプール、水遊びを楽しめるように、先生方は、消毒、水温管理、着替え、シャワー、水泳指導と一生懸命と取り組んでくれています。でもそこで出てくるのが名前の書いていない着替えの服。三十人に及ぶクラスでは同じような服も多数あり名前の書いてない服は大変です。そこで今年は名前記入強調週間を作り保護者の方に協力してもらいました。

最大の関心事であった幼児一元化について、海陽町で行われた所長一泊研修会で講演された桜井先生の話を聞いた時は、「保育園は、総合こども園に移行するんだな」との思いを強くしていました。それが六月の三党合意により総合こども園が廃案になり胸をなでおろした方も多かったのではないのでしょうか。改革が、待機児童解消のためだけでなく、真にこども達のために、また先生方が安心して働ける場となるように進めて欲しいものです。

今年度は、多くの方が園長に就任され、広報紙に、子どもたち、園への熱き思いを綴っていただきありがとうございます。これらを含め各方面から貴重な投稿をいただき、広報紙が充実した内容になったことを厚くお礼申し上げます。
(吉倉)